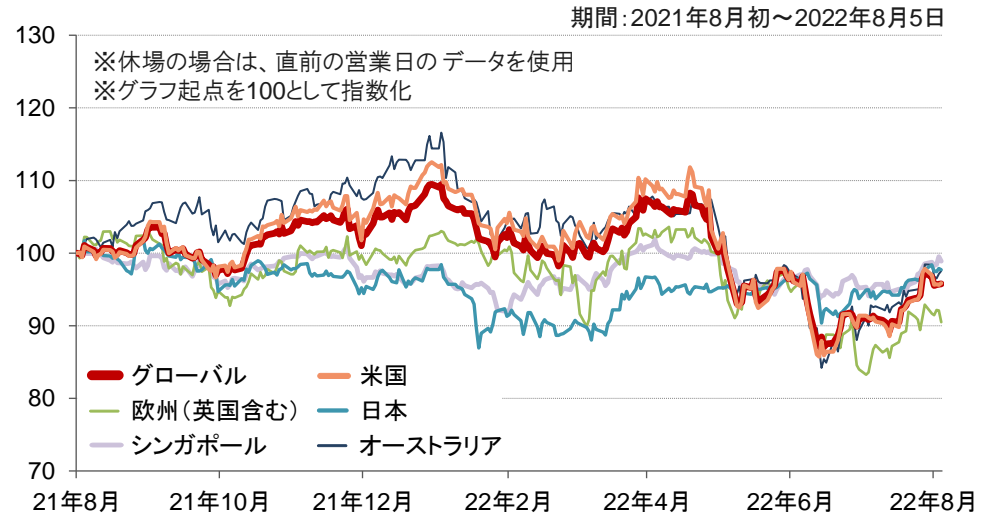


先週(8月1日～8月5日)のグローバルREIT市場の動き

先週のグローバルREIT市場は、前週末比で▲1.7%となりました。台湾を巡る地政学リスクの高まりや米利上げペースの緩和観測後退などが嫌気されました。

- 米国REITは、前週末比で▲2.0%となりました。個人向け倉庫セクターで相次いだ堅調な決算発表が好感されたものの、ペロシ米下院議長が2日に台湾を訪問する見通しとの報道を受け、訪問に反対する中国との関係悪化懸念が広がったことや、複数の地区連銀総裁からインフレ抑制に向け、さらなる取組みが必要との見解が相次いで示され、利上げペースの緩和観測が後退したことなどが重石となりました。また、7月のREIT価格の上昇を受けた利益確定売りの動きもあり、下落しました。
- 欧州地域は、ユーロ圏REITが前週末比▲1.2%、英国REITが同▲3.5%となりました。台湾を巡る地政学リスクの高まりや先月のREIT価格上昇を受けた利益確定売りの動きが出たほか、英国では、イングランド銀行(中央銀行)が0.5ポイントの利上げ実施や量的緩和策として買入れた国債の売却を9月にも開始する意向を示したこと、同国経済が景気後退に陥るとの見通しを示したことなどが重石となりました。

各国・地域のREIT価格の推移



各国・地域別のREIT市場および為替の動き

● 2022年8月5日時点(1週間前=7月29日、3ヵ月前=5月5日、6ヵ月前=2月5日、1年前=2021年8月5日、3年前=2019年8月5日) なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

国・地域	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
グローバル	691.16	▲1.7	▲3.6	▲5.6	▲5.2	14.5
米国	1,669.74	▲2.0	▲4.2	▲7.1	▲5.0	20.7
カナダ	1,318.58	▲1.4	▲5.3	▲10.6	▲7.4	6.8
欧州(ユーロ圏)	574.31	▲1.2	▲6.4	▲2.9	▲12.5	▲13.6
英国	95.49	▲3.5	▲5.5	▲9.6	▲10.4	17.1
日本	548.90	0.0	2.6	6.7	▲3.9	13.1
香港	839.79	0.1	▲0.6	▲2.0	▲8.7	▲18.5
シンガポール	771.34	0.4	▲0.3	4.9	▲1.3	6.1
オーストラリア	958.27	▲0.9	▲4.7	▲6.9	▲3.7	0.8

為替(対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年
米ドル	135.01	1.3	3.7	17.1	23.0	27.4
カナダ・ドル	104.32	0.1	2.8	15.5	18.9	30.0
ユーロ	137.51	1.0	0.2	4.2	5.9	15.8
英ポンド	163.01	0.5	1.3	4.5	6.6	26.7
香港ドル	17.20	1.3	3.7	16.3	21.9	27.4
シンガポール・ドル	97.76	1.3	4.0	14.2	20.3	27.8
オーストラリア・ドル	93.35	0.3	0.8	14.5	14.9	30.4

※為替の騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス(▲)の場合は円高
※為替レートは、原則としてニューヨークの17時時点のものです。

- 当資料中のREIT価格については、S&P REIT指数のグローバルおよび各国・地域別指数(現地通貨ベース・トータルリターン)のデータを使用しています。各指数に関する著作権等の知的財産権およびその他一切の権利は、その提供元に帰属します。
- ラサール インベストメント マネージメント セキュリティーズからの情報および信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成
- 上記グラフ・データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。